



「容器」を「堆肥」に！

～循環型社会の実現に向けた実証実験を実施します～



さがみはら SDGs パートナーである「Ecoinno Japan 株式会社」、「株式会社ワコーグリーン」、「株式会社セラム・グループ」、「相模原市職員生活協同組合」と神奈川県、市が連携し、植物由来素材の容器を活用した循環型社会の形成に取り組むための実証実験を行います。

1 概要

ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ等で、「Ecoinno Japan 株式会社」が提供する、植物由来素材（GCM®※）の容器を弁当等に使用し、その容器を回収します。回収した容器は「株式会社ワコーグリーン」において発酵分解し、同社が生産する有機堆肥「森の富植土」となります。

これにより生産される堆肥を活用した、農作物の生産及び流通を行うことで、地域内循環システムの構築を目指します。

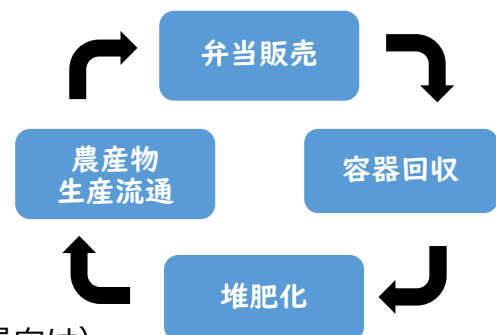
※ セルロースを主成分とした生分解性素材である GCM（Green Composite Material®の略称）は環境に有害な添加剤を使用せず、耐熱性、耐圧性、耐水油性に優れ、さらに自然環境のもとでは 75 日間で分解(>20℃、微生物や環境条件によって変動します)されるため、環境保護の観点からも使い捨てプラスチックに代わる新素材です。



2 実施日

- 令和4年5月21日（土）
ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ
フィニッシュ地点（鳥居原園地）内で販売するお弁当容器等に使用します。
- 令和4年5月27日（金）
市職員生協にて、(株)セラム・グループが店頭販売するお弁当容器に使用します。（市職員向け）

※最終的な循環のイメージ



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



問い合わせ先
事業全般に関わること
みんなのSDGs推進課
電話 042-769-9224

ツアー・オブ・ジャパンに関わること
スポーツ推進課
電話 042-769-8211